六十二、山形エバーソフト販売株式会社に対する件

昭和四十三年(排)第五十九号

排除命令

山形県山形市蔵王飯田西前

山形エバーソフト販売株式会社

右代表者　代表取締役　鈴木恒吉

当委員会は、右の者に対し、不当景品類及び不当表示防止法(昭和三十七年法律第百三十四号)第六条第二項の規定による聴聞をした後、同条第一項の規定に基づき、次のとおり命令する。

主文

一、山形エバーソフト販売株式会社は、昭和四十三年一月一日から同年四月末日までを売出期間とする「寝具類」の「Aセット」および「Bセット」の取引に関するビラの配布を受けた一般消費者の誤認を排除するために、すみやかに、同社が「夢と神秘の北海道へ」と称して取引をしようとした寝具類の「Aセット」の単品売りの通常小売価格の合計は、二万九千六百円、「Bセット」の単品売りの通常小売価格の合計は、二万一千五百円であり、販売価格「Aセット」三万五千円および「Bセット」二万九千七百円のなかには当該北海道観光旅行に要する経費一万三千五百円の大部分が含まれているものであつて、当該北海道観光旅行は招待旅行ではないことを広告しなければならない。この広告については、あらかじめ、当委員

会の承認を受けなければならない。

二、同社は、今後「寝具類」の取引に関し、ビラ、ポスターその他これらに類似する物による広告をするときは、本件事実と同様の記載をすることにより、当該商品の取引条件について、実際のものよりも取引の相手方に著しく有利であると一般消費者に誤認される広告をしてはならない。

三、同社は、第一項に基づいてした広告について、遅滞なく文書をもつて当委員会に報告しなければならない。

事　実

山形エバーソフト販売株式会社(以下「山形エバーソフト」という。)は、肩書地に主たる事務所を置き、寝具類その他の商品の卸売業を営む事業者である。

山形エバーソフトは、昭和四十三年一月一日から同年四月末日までを売出期間とするテイジンテトロン洋フトン一・五キログラム入り二枚、肌フトン二枚、ブリジストンエバーライト三ツ折六〇ミリ二枚、シーツ(日紡)二枚、半ソバ枕二個、座布団エバーライト五枚およびフトンカバー(洋掛)二枚の七種十七点を一組とする寝具類Aセット(以下「Aセット」という。)およびテイジンテトロン洋掛フトン一・五キログラム入り二枚、肌フトン一枚、タオルケット一枚およびブリジストンエバーライト六〇ミリ二枚の四種六点を一組とする寝具類Bセット(以下「Bセット」という。)の販売について、昭和四十三年一月初めごろビラ(別添写)千枚を山形エバーソフトの取引先小売店を通じて、山形県地区における一般消費者に配布した。

このビラにより、山形エバーソフトは、「夢と神秘の北海道へ」と称して「Aセット」を三万五千円、また、「Bセット」を二万九千七百円で購入した者に対し、昭和四十三年六月に四泊五日の北海道観光旅行(第一日目出発―下風呂温泉一泊、第二日目函館―長万部―定山渓温泉一泊、第三日目定山渓温泉―千歳―登別温泉一泊、第四日目登別温泉―洞爺湖―函館市内一泊、第五日目野辺地―盛

岡―帰着)に招待する旨を表示している。

しかるに、山形エバーソフトが取引をしようとした「Aセット」および「Bセット」の単品売りの通常小売価格は、「Aセット」(テイジンテトロン洋フトン一・五キログラム入り三枚が一万円、肌フトン二枚が六千円、ブリジストンエバーライト三ツ折六〇ミリ二枚が六千円、シーツ(日紡)二枚が千四百円、半ソバ枕二個が千六百円、座布団エバーライト五枚が三千円、フトンカバー(洋掛)二枚が千六百円、合計二万九千六百円)「Bセット」(テイジンテトロン洋掛フトン一・五キログラム入り二枚が一万円、肌フトン一枚が三千円、タオルケット一枚が二千五百円、ブリジストンエバーライト六〇ミリ二枚が六千円、合計二万一千五百円)であり、これらをセットにした販売価格が、「Aセット」三万五千円、「Bセット」二万九千七百円であるとは認められず、当該北海道観光旅行に要する経費一万三千五百円(交通費六千二百四十円、宿泊料五千円および見学遊覧料九百円その他千三百六十円)の大部分は、販売価格「Aセット」三万五千円および「Bセット」二万九千七百円のなかに含まれているものであつて、当該北海道観光旅行は招待旅行であるとは認められない。

よつて、山形エバーソフトは、その販売する「Aセット」および「Bセット」の取引条件について、実際のものよりも取引の相手方に著しく有利であると一般消費者に誤認される表示をしているものであつて、かかる行為は、不当に顧客を誘引し、公正な競争を阻害するおそれがあると認められる。

法の適用

前記事実によれば、山形エバーソフトの行為は、不当景品類及び不当表示防止法第四条第二号の規定に違反する。

昭和四十三年十月十四日

公正取引委員会

別添写　省略

委員長　山田精一
委員　菊池淳一
委員　梅田孝久
委員　亀岡康夫
委員　有賀美智子